

# 嶺っ子供い 6月



令和6年6月27日  
那覇市立石嶺小学校  
校長 大村 朝彦

## 平和集会(6/13)・平和学習(6/19)

6月13日に平和集会が行われました。各学年による平和メッセージの読みあげ、黙祷・全体合唱(沖縄から平和の歌を[音楽の下地なを美先生作詞作曲])・6年生の折り鶴アートの紹介と全校児童に向けたメッセージが読みあげられました。その想いは多くの嶺っ子に伝わったと思います。素晴らしい集会でした。



私たちが六年生は、健足で行った平和記念資料館で、「祈る平和から創る平和」という言葉を学びました。そこで私たちは平和を祈りながらも少しでも平和を創るためにこの折り鶴アートを作りました。

この折り鶴アートは約二千羽ほどの折り鶴で作られています。一つ一つに平和を創ると、六年生の思いがこめられています。

みなさんも、平和を創るためにけんかをしない、戦争について知る、伝えるなどいろいろなことが出来ると思います。嶺っ子みんなで平和を祈りながら創りましょう。

また六月十日には、いれの日がありました。この日は、沖縄戦で亡くなった方へメッセージをする日です。沖縄戦のニュースをみるなどしていきましょう。

戦後79年となり、戦争体験者から直接お話を聴く事が難しい時代になってきています。6月23日の慰霊の日を前に、対馬丸記念館の語り部活動に携わっています嶋田さんに、沖縄戦が始まる前年の8月に起こった学童疎開船「対馬丸撃沈事件」について、高学年(3~6年生)を対象にお話を頂きました。低学年(1・2年生)は読み聞かせボランティアの小沼さんと青野さんに「周りの人やお友達と仲良くしよう」というテーマのもと、「あなたをずっとずっと愛している」「ふわふわとちくちく」の2冊の絵本の読み聞かせをして頂きました。子ども達は真剣な眼差しで読み聞かせや対馬丸に関するお話を聴いていました。全学年とも参加態度がすばらしく、とても意義深い学習会となりました。

6年生のメッセージにもあるように「創る平和」という言葉の意義を考えながら

- けんかをしない(自分の周りの人を大切にする)
- 戦争について知る(学んでいく。無関心であってはならない)
- 周りに伝える(学んだことや考えた事を伝える。行動する)

この3点を大切にしながら日々の生活や学校生活をおくってもらえたらと思います。



### 交通安全教室

1年生とこども園と合同での交通安全教室が実施されました。交差点では必ず一度止まって「右左右の確認」をする事や、飛び出しの危険性(車のかけからの後続車)についての危険性も考えられます。ご家庭でも、歩行中やその他の乗り物(自転車等)利用時における交差点での一時停止、右左右の確認をしっかり行っていくよう声かけをお願いいたします。

は必ず一度止まって「右左右の確認」をする事や、飛び出しの危険性(車のかけからの後続車)についての危険性も考えられます。ご家庭でも、歩行中やその他の乗り物(自転車等)利用時における交差点での一時停止、右左右の確認をしっかり行っていくよう声かけをお願いいたします。



### 感謝のお手紙

朝の子ども達の交通安全の見守り(旗ふり)をしてくださっている方が、石嶺小の児童から感謝のお手紙をもらったということを私(学校長)に伝えてくれました。とても感激なさいました。是非多くの嶺っ子に伝えたくて本人の許可を得た上で学校便りに載せました。

雨が降って、しめっている時期になりました。旗ふりのみなさんは、お元気ですか。一組の新垣明日菜です。

毎日朝、わたしたちの安全を見守ってくれて本当にありがとうございます。いつも、旗ふりをしてくれているみなさんのおかげで、人には、きちんとしてくれることが信じていることを見てた、ルールを大切にしよう、ルールとかマナーは、旗ふりのみなさんのおかげで、これからは、早歩きが大切になっていくのでお体に気を付けてください。

水無月 十二日(水)

新垣 明日菜

